２０１１年６月　ＩＴＵ－Ｒ　ＳＧ１会合報告書

資料２－５

【会合名称】 ITU-R SG1会合

　　　　　　　（周波数管理に関する研究委員会）

【会期】 ２０１１年６月２日

【開催場所】 スイス・ジュネーブ　ITU本部

【概要】

本会合は、今研究期間における第４回会合である。33 ヶ国の主管庁と9の認められた通信、放送、科学技術、工業団体、地域及び国際機関並びに事務局より計106名が参加した。日本からの参加者は、岩元、中村、郷藤（総務省）、小坂（NICT）、服部、高部（NTTアドバンステクノロジ）、北沢（K&Aスペクトラムインテグレーション）、森（ワシントンコア）の8名である。

WP1A、1B及び1Cからの寄書及び他グループからのリエゾン文書等を含め計42件の文書が入力され、新勧告案1件、改定勧告案7件が採択された。なお、WP1Aから提出されたスプリアス領域における不要輻射の許容値を修正する勧告ITU-R SM.329-11の改定案は議論しつくされていないとの理由から米国、中国、イランが反対し、承認されなかった。本会合におけるその他の主な審議結果は以下の通り。

* ITU-R決議1-5によるEditorialな勧告の修正を求める文書3件が採択された（修正が採択された勧告の数にすると12件）。
* 新研究報告3件、研究報告の改定3件が採択された。
* 新及び改訂研究課題に関する入力文書は2件あり、そのうち新課題1件、課題の改定1件が採択された。本会合で採択あれた新課題は、昨年、米国とシリアの間で意見が割れたため採択されなかったWP1Aが担当する「パワーグリッド管理システムのサポートのために利用される無線・有線データ転送技術から無線通信システムが受ける影響に関するITU-Rの新課題草案[PWRGRD]/1（1/156）」についてである。
* 検討完了のため、あるいは寄書がないためという理由から5件の課題の削除が採択された。
* WP1Bで結論がでずにSG1に上程されたCRSに関する暫定新決議案（1/175）については、これを決議とするか、課題とするか、SG1としてのアクションはなしにするか、という観点から議論が紛糾した。オフライン審議も含めた長時間の議論の末、SG1議長がRAに送付する議長報告文書（1001）のANNEXに本決議案を添付することとし、その一方でこの決議案はSG1にて合意されたものではない点を議長報告文書（1001）の中に明記することで合意された。
1. 勧告案

WP1Aから提出された2 件の勧告改定案と、WP1Bから提出された1件の新勧告案、またWP1Cから提出された5件の勧告改定案の合計8件が採択された。なお、WP1Aから提出されたスプリアス領域における不要輻射の許容値を修正する勧告ITU-R SM.329-11の改定案は議論しつくされていないとの理由から米国、中国、イランが反対し、承認されなかった。

1.1　WP1Aからの勧告案

入力文書 Doc.1/154, 1/155, 1/167

1/154（一次レーダーシステムのOoB領域放射制限）, 1/167（無線システムへのPLTシステムの影響）については議論なく採択され、PSAA[[1]](#footnote-2)による承認に回されることになった。

一方、1/155は、CEPTが2010年1月に広帯域無線システムや一部のレーダーアプリケーションのスプリアス領域における不要輻射の許容値を修正することに合意したという経緯を受け、勧告ITU-R SM.329-11についても一部、数値を修正するようスイスが求めていたものであるが、この新たな許容値については、まだ議論がしつくされていないとの理由から、米国、中国、イランが反対した。

そのため、本勧告の改定案は承認されず、次回のWP1A会合で継続審議されることになった。なお、中国は本勧告について次回、寄書を提出する準備があるとの意思を表明した。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 勧告名 | 表題 | 種別 |
| 1/154  | WP1A | SM.1541-3 | OoB domain emission limits for primary radar systems | 改定 |
| 1/155\* | WP1A | SM.329-11 | Unwanted emissions in the spurious domain | 改定 |
| 1/167 | WP1A | SM.1879 | The impact of power line high data rate telecommunication systems on radiocommunication systems | 改定 |

\* 承認されなかった。

1.2　WP1Bからの勧告案

入力文書 Doc. 1/178

WP1Bからは「SRD向けの周波数のグローバルあるいは地域におけるハーモナイゼーション」に関する新勧告提案（1/178）の1件のみが入力された。内容については特段、大きな議論はなかったが、カナダからの提案により、SRDを使ったアプリケーションの例として、航空機内外に設置されるSRD、IDカード、貨物や家畜などの管理や流通で使われるRFIDやNFCに加え、「一部のITS（Intelligent Transport System）アプリケーション」が追加され、採択された。WP1B議長からの要請により、本件はPSAAではなく通常のプロセスによる承認に回されることになった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 勧告名 | 表題 | 種別 |
| 1/178  | WP1B | SM.[SRD] | Frequency ranges for global or regional harmonization of short-range devices (SRDs) | 新勧告 |

1.3　WP1Cからの勧告案

入力文書 Doc. 1/150, 1/152, 1/157, 1/160, 1/161

1/150 （電波監視用受信機のスキャン速度の測定に関する試験手順）、1/152（電波監視局における方向探知及び位置特定）、1/157（移動電波監視ユニット）、1/160（デジタル放送信号の測定手法）、1/161（地理的座標登録によるルート沿いの電界強度測定）の5件の文書はすべて議論なく採択され、PSAAによる承認に回された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 勧告名 | 表題 | 種別 |
| 1/150 | WP1C | SM.1839 | Test procedure for measuring the scanning speed of radio monitoring receivers | 改定 |
| 1/152 | WP1C | SM.854-2 | Direction finding and location determination at monitoring stations | 改定 |
| 1/157  | WP1C | SM.1723-1 | Mobile spectrum monitoring unit | 改定 |
| 1/160 | WP1C | SM.1682 | Methods for measurements on digital broadcasting signals | 改定 |
| 1/161 | WP1C | SM.1708  | Field-strength measurements along a route with geographical coordinate registrations | 改定 |

1. ITU-R決議1-5の§11.5に基づく勧告のEditorialな修正

入力文書 Doc.1/151, 1/170, 1/176

1/151, 1/170, 1/176は各WPから入力された既存の勧告のEditorialな修正を求める文書であり、WP1Aから提出された1/170には7件の勧告の修正提案が、WP1Bから提出された1/176には4件の勧告の修正提案が、同じくWP1Cから提出された1/151には1件の勧告の修正提案が含まれていた。

これらについては、すべて特段の議論なく承認された。なお、1/176は2件の勧告の削除も提案しているが、これについては以下「5. 勧告、研究報告、研究課題の削除」にて後述。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 勧告名 | 表題 | 種別 |
| 1/151 | WP1C | SM.1135 | SINPO and SINPFEMO codes | 改定 |
| 1/170  | WP1A | SM.331-4 | Noise and sensitivity of receivers | 改定 |
| SM.332-4 | Selectivity of receivers | 改定 |
| SM.851-1 | Sharing between the broadcasting service and the fixed and/or mobile services in the VHF and UHF bands | 改定 |
| SM.852 | Sensitivity of radio receivers for class of emissions F3e | 改定 |
| SM.1045-1 | Frequency tolerance of transmitters | 改定 |
| SM.1446 | Definition and measurement of intermodulation products in transmitter using frequency, phase, or complex modulation techniques | 改定 |
| SM.1448 | Determination of the coordination area around an earth station in the frequency bands between 100 MHz and 105 GHz | 改定 |
| 1/176 | WP1B | SM.668-1 | Electronic exchange of information for spectrum management purposes | 改定 |
| SM.855-1 | Multi-service telecommunication systems | 改定 |
| SM.1046-2 | Definition of spectrum use and efficiency of a radio system | 改定 |
| SM.1131 | Factors to consider in allocating spectrum on a worldwide basis | 改定 |

1. 研究報告

3.1　WP1Aからの研究報告案

入力文書 Doc.1/153, 1/166, 1/171

議題1.22に関する新報告書案（1/153）の中にITU-R勧告　BT.1786（Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial broadcasting service (BS)）が参照されているが、最近、BT.1895が承認され、このBT.1786を置き換えることにされたため、文書内で参照されている勧告名をBT.1895に更新することで合意された。また、本文書には当初、表題が記載されていなかったが、イランがWRCへの言及をせず「SRD」と簡素化することを提案した。これに対し、BRが議題1.22と揃えるべきと助言したことから、これを一部修正して「Impact of emission of SRD on radiocommunication services」とすることで合意された。また、文内に、「本報告書はCPM報告書を補完する目的で作成された」との記載があったが、ロシア、イランの提案により削除された。

1/166（80MHz以下のLF/MF/HF/VHF周波数帯における無線通信システムへのPLTシステムの影響についての改定案）と1/171（80MHz以上のVHF、UHF周波数帯における無線通信システムへのPLTシステムの影響についての新報告書案）は特段の議論なく承認された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 研究報告名 | 表題 | 種別 |
| 1/153  | WP1A | SM.[WRC-12-1.22] | Impact of emission of SRD on radiocommunication services | 新報告 |
| 1/166 | WP1A | SM.2158-1 | Impact of power line telecommunication systems on Radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz | 改定 |
| 1/171 | WP1A | SM.[PLT+80 MHZ] | Impact of power line telecommunication systems on radiocommunication systems operating in the VHF and UHF bands above 80 MHz | 新報告 |

3.2　WP1Bからの研究報告案

入力文書 Doc.1/149

SM. 2153-1（SRDのの技術的・運用パラメータと周波数利用）の改定を求める1/149は特段の議論なく承認された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 研究報告名 | 表題 | 種別 |
| 1/149  | WP1B | SM.2153-1 | Technical and operating parameters and spectrum use for short-range radiocommunication devices | 改定 |

3.3　WP1Cからの研究報告案

入力文書 Doc.1/159, 1/162

H/V/UHF監視受信機及び監視局における測定パラメータと測定手順（SM.2125）に関する改定提案である1/159と、信号の発射源位置特定における到達時間差法（TDOA）と到来角法（AOA）の比較に関する新報告案である1/162の2件はいずれも特段の議論なく承認された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 研究報告名 | 表題 | 種別 |
| 1/159 | WP1C | SM 2125 | Parameters of and measurement procedures on H/V/UHF monitoring receivers and stations | 改定 |
| 1/162 | WP1C | SM.[TDOA-AOA]　 | Comparison of Time-Difference-of-Arrival and Angle-of-Arrival Methods of Signal Geolocation | 新報告 |

1. 新及び改訂された課題の検討

4.1　WP1Aから提出された新及び改訂された課題の検討

入力文書 Doc.1/156

昨年のSG1会合でシリアと米国の間で意見が分かれ、議論が持ち越しとされていた課題（パワーグリッド管理システムのサポートのために利用される無線・有線データ転送技術から無線通信システムが受ける影響に関するITU-Rの新課題案[PWRGRD]）は、「パワーグリッド管理システムのサポートのために利用される無線技術や機器の技術面、運用面での機能、特徴、メリットは何か」との記載から「メリット」という用語を削除するようNABAが提案し、修正が加えられた以外は特段の議論なく承認された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 課題番号 | 表題 | 種別 |
| 1/156 | WP1A | [PWRGRD] | Impact on radiocommunication systems from wireless and wired data transmission technologies used for the support of power grid management systems | 新課題 |

なお、WP1Bからは新及び改訂された課題の検討は提出されなかった。

4.2 WP1Cから提出された新しい及び改訂された課題の検討

入力文書 Doc.1/164

スペクトラム占有率の測定に関する課題233/1については、CGを作ってさらに検討を継続することにしたため、2015年まで課題が延長されることになった（以下6.2参照）。これを受けて、本課題のANNEXの一部を修正する1/164は特段の議論なく採択され、PSAAによる承認に回されることになった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 課題番号 | 表題 | 種別 |
| 1/164 | WP1C | R 233/1　 | Measurement of spectrum occupancy | 改定 |

1. 勧告、研究報告、研究課題の削除

入力文書 Doc.1/158, 1/173(Rev.1), 1/176

WP1Bから提出された1/173、およびWP1Cから提出された1/158をもとに、206/1, 218-1/1, 234/1の3件は検討完了のため、一方、209-1/1, 230/1は寄書の提出がないためという理由から、合計で5件の課題の削除が採択され、PSAAによる承認に回されることになった。

また、WP1Bの提案により勧告SM.667は情報が古いため、SM.1048については、既にSMS4DCで置き換えられたBASMSを対象とした設計ガイドラインであるという理由から削除が提案され、いずれも特段の議論なく合意された。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 削除対象 | 表題 |
| 種別 | 番号 |
| 1/158 | WP1C | 課題 | 218-1/1 | Techniques for measurement of radiation from high data rate telecommunication systems using wired electrical power supply |
| 課題 | 230/1 | Improved measurement methods for unwanted emissions of primary radars using magnetrons |
| 課題 | 234/1 | Alternative techniques for radiolocation determination |
| 1/173 | WP1B | 課題 | 206/1 | Strategies for economic approaches to national spectrum management and their financing |
| 課題 | 209-1/1 | Parameters of radio systems and equipment required for spectrum management and the efficient use of the radio spectrum |
| 1/176 | WP1B | 勧告 | SM.667  | National spectrum management data |
| 勧告 | SM.1048 | Design guidelines for a basic automated spectrum management system (BASMS) |

1. 勧告、報告書、ハンドブック、課題、意見、決議、決定のステイタス

6.1　現状の確認

入力文書 Doc.1/145

　SG1に割り当てられた課題、勧告、報告書に関するステイタスとコメントを整理した文書が韓国から提示され、特段の議論なく議長ノートされた。

6.2　課題の延長

入力文書 Doc.1/158, 172, 173(Rev.1)

　以下の6件の課題の延長についてはすべて特段の議論なく承認された。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 課題番号 | 表題 | 新期限 |
| 1/158 | WP1C | 232/1 | Methods and techniques used in space radio monitoring | 2015 |
| 233/1 | Measurement of spectrum occupancy | 2015 |
| 1/172 | WP1A | 221-2/1 | Compatibility between radiocommunication systems and high data telecommunication systems using wired electrical power supply | 2013 |
| 222/1 | Definition of the spectral properties of transmitter emissions | 2015 |
| 1/173 | WP1B | 208-1　 | Alternative methods of national spectrum management | 2012 |
| 216/1 | Spectrum redeployment as a method of national spectrum management | 2012 |

6.3　SG1に注意が喚起された勧告および課題

入力文書 Doc.1/140, 1/144

SG6が担当するITU-R課題32-1/6（放送システムを固定網通信システム、ISM機器、SRDとの干渉から保護する要件（Protection requirements of broadcasting systems against interference from radiation caused by wired telecommunication systems, from emissions of industrial, scientific and medical equipment, and from emissions of short-range devices））およびSG5によるITU-R勧告M.1177-4（レーダーシステムの不要輻射の計測法（Techniques for measurement of unwanted emissions of radar systems））についてSG1の注意を喚起する文書2件（1/140, 1/144）が入力されたことが報告され、それぞれWP1A、WP1Cにて考慮されている点が議長より報告された。

6.4　決議案

入力文書 Doc.1/148, 163, 175

WP1Bで結論が出ずにSG1に上程されたCRSに関する暫定新決議案（1/175）と、これに関するロシアからの入力文書（1/148）については議論が紛糾した。これまでの審議経緯をWP1B議長が説明し、以下の3つの案が検討されていることが報告された。括弧内は主な支持国とその理由。

* 案1：　決議案としてRAに提出する。（CEPT諸国およびカナダ：課題となると実際の研究はある特定のWPに割り当てられてしまうため、複数のSGが共通して取り組む重要事項として位置づけられるよう決議にする必要がある）
* 案2：　本文書を決議ではなく「課題」とする。（ロシア：WRCの前に開催されるRAで議題1.19のMethodの選択肢のひとつにすぎない案について決議を先に作成しておく、ということはWRCでの審議を“Pre-Judge”することになるため不適切）
* 案3：　SG1としてはアクションはとらず、決議作成を求める各主管庁が直接RAに入力する。（米国、バチカン：決議に反対する理由は、上記ロシアと同様。基本的にはRAに主管庁が直接入力すべきと考えるが、ロシアによる代わりに「課題」を作る、という案には反対するものではない。）

案2、案3への明確な支持を示さなかったものの、上記のほかにもイラン、IUCAF、NABAが決議とすることに反対した。

このように決議とすることに反対する意見が多かったため、議論の結果、案1は否決された。一方、「課題」とするロシアの意見（案2）には上述の通り、一部に支持する主管庁もあったが、議長より本会合中に審議対象とできる具体的な課題のテキスト案がないため、現実的には本会合中での対応は不可能とされた。その後のオフライン審議も経て、最終的には、以下の対応で合意された。

* SG1議長がRAに送る文書のうちのSG1議長からRAへの報告文書である文書1001（議長報告）に本決議案に関するこれまでの審議内容・経緯の要旨を記載。
* この文書にANNEXを添付することとし、1/175にある決議案のテキストを記載。ただし、その際、この決議案がSG1で合意された内容ではない点を議長報告本文に明記。
* WP1Bでの審議において結論が出なかったため、以下のテキスト[[2]](#footnote-3)が角括弧付で残されていたが、これを文書1001に添付されるANNEXの主題の後ろにアスタリスクを挿入して、但し書きとして記載する。
* 決議956はITU-RがCRSに規制が必要であるかを研究することを求めている。
* CRSはWRC-12の議題1.19である。
* CRSについての規制検討はITU-R決議のスコープ外である。
* 本決議案はCPM報告書内にあるひとつのオプションに呼応したものである。
* このANNEXの内容を参考にしながら、決議案を支持する主管庁はこれをそのまま、あるいは修正して、RAに独自に入力すればよい。

一方、WP1Cから上程された決議ITU-R　23-1（国際無線監視システムの世界規模の普及）に関する1/163は特段の議論なく承認され、SG1議長からRAに送られる文書1004（決議に関する文書）のANNEXとして発出されることになった。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 文書番号 | 提出元 | 決議名 | 表題 | 種別 |
| 1/148\* | RUS | [CRS] | Studies on the implementation and use of cognitive radio systems (CRS) | 新決議 |
| 1/163 | WP1C | 23-1 | Extension of the International Monitoring System to a worldwide scale | 改定 |
| 1/175\* | WP1B | [CRS] | Studies on the implementation and use of cognitive radio systems (CRS) | 新決議 |

\*　オリジナルの入力文書の形式では承認されなかった。

6.5　ハンドブックの改定

WP1Aでは、ラポータ・グループを設置して、周波数管理のためのCAT（Computer-Aided Techniques)ハンドブックの改訂活動を、また、WP1Bではコレスポンデンス・グループを設置して、国内周波数管理ハンドブックの改訂活動を開始することが議長より報告された。

1. 他グループとの関係

7.1　ITU-R

入力文書 Doc.1/137

SG6から入力されたITU-Rの勧告における「Must」の使い方に関する文書（1/137）は議長ノートされた。

7.2　ITU-T

入力文書 Doc.1/138, 1/139(Rev.1), 1/141, 1/142, 1/147, 1/174

狭帯域無線ホームネットワーキング（NWHN）、アクセス・ネットワーク・トランスポート（ANT）、ICT・気候変動・環境の3つの分野に関するITU-TからのLS文書はすべて議長ノートされた。これらのLS文書を受け、WP1AとWP1Bで共同作成されたNWHNに関するITU-T　SG15へのリエゾンバック文書（1/174）には、NWHNに関する活動はITU-Rが主導すべきであること、WP1Bにて当該事項を扱うCGが設置されたことなどが記載された。本文書は特段の議論なく承認され、ITU-T　SG15へ送付されることになった。

7.3　ITU-D

入力文書 Doc.1/136（セクション14.2）

周波数管理に関する開発途上国の参画　（ITU-D　SG2　が所掌する決議9）に関するジョイント・グループの共同議長として、昨年のSG1会合でSG1議長、シリアを含む4名が候補者として指名されていたが、Kisrawi氏の他界に加え、Stanley Kibe氏が参加できなくなったことから、SG1議長とSimon Koffi氏の2名となってしまった点が報告された。これについては特に問題はないとされ、ITU-D　SG2に連絡されることになった。

7.4　CISPRおよびその他の機関

入力文書 Doc.1/143, 1/146, 1/169, 1/177

無線業務の保護に関するCISPR　SC　HからのLS文書（1/143）、IEEEからのホワイトスペースにおけるCRSに関するLS文書（1/146）はいずれも特段の議論なく議長ノートされた。また、CISPRへのリエゾンバック文書（1/169）と無線業務の保護に関するデータベース開発に関するSG4、SG6、SG7、WP5A、WP5B、WP5C、WP5DにあてたLS文書（1/177）も特段の議論なく承認され、いずれも当該機関・組織に送付されることになった。

入力文書一覧

| 文書番号(SG1/##) | 提出元 | 表題 |
| --- | --- | --- |
| 137 | SG1 | Note from Study Group 6 to the RAG proposal for revision to the guidelines for the working methods and/or Resolution ITU-R 1 | ITU-R決議メソッドのガイドライン改訂に関するSG6からRAG提案書への報告 |
| 138 | ITU-T SG15 | Liaison to ITU-R SG 5 and TSAG regarding narrowband wireless home networking | 狭帯域無線ホームネットワークに関するITU-R SG5とTSAGへのリエゾン文書 |
| 139 | ITU-T SG15 | Liaison statement - New versions of the Access Network Transport（ANT） Standardization Overview and Work Plan | ANT標準化改訂版に関するリエゾン文書 |
| 140 | BR  | ITU-R Study Group 6 Question 32-1/6 to be brought to the attention of ITU-R Study Groups 1 and 5 | ITU-R SG6質問32-1/6のITU-R SG1とSG5への共有 |
| 141 | WP 5D | Liaison statement to ITU-T Study Group 15 on narrowband wireless home networking（copy to ITU-R Study Group 1 and Working Party 5A for information） | 狭帯域無線ホームネットワークに関するITU-T15へのリエゾン文書（ITU-R SG1とWP 5Aに写し） |
| 142 | ITU-T SG5 | Liaison statement to ITU-R Study Group 1 and Study Group 5 regarding G.wnb, narrowband wireless home networking | 狭帯域無線ホームネットワークに関するITU-R SG1 とSG5へのリエゾン文書 |
| 143 | CISPR | Liaison to ITU-R on protection of radio services | 無線業務保護に関するITU-Rへのリエゾン文書 |
| 144 | BR  | ITU-R Study Group 5 Recommendation ITU-R M.1177-4 to be brought to the attention of Study Groups 1 and 4  | ITU-R SG5 勧告ITU-R M.1177-4のSG1とSG4への共有 |
| 145 | Korea | Status and comments on the ITU-R Questions, Recommendations and Reports assigned to the Study Group 1 | ITU-R勧告、決議、課題のSG1担当箇所に関する状況とコメント |
| 146 | IEEE | Wireless telecommunication standards under development by IEEE 802 containing cognitive radio capabilities for operation in the TV White Space  | ホワイトスペースにおけるコグニティブ無線の運用可能性を含めたIEEE802による無線通信標準化 |
| 147 | TSB | Information document from TSB Director on "ITU-T activities on ICT, climate change and the environment | 「ICT、気候変動、環境に関連するITU-Tの活動」に関するTSB局長からのINFO文書 |
| 148 | Russia | Proposal with respect to possible the draft new ITU-R Resolution [CRS] "Studies on the implementation and use of cognitive radio systems" | 新ITU-R決議（CRS）案「コグニティブ無線システムの導入と利用に関する研究］に関する提案書 |
| 149 | WP 1B | Draft revision of Report ITU-R SM.2153-1 - Technical and operating parameters and spectrum use for short-range radiocommunication devices | 報告書ITU-R　SM.2153-1の改定案　– 短距離無線機器の技術的・運用パラメータと周波数利用 |
| 150 | WP 1C | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1839 - Test procedure for measuring the scanning speed of radio monitoring receivers | 勧告ITU-R SM.1839の改定案 – 無線モニター受信機の速度測定試験法 |
| 151 | WP 1C | Draft editorial revision of Recommendation ITU-R SM.1135  | 勧告ITU-R SM.1135の編集改定案 |
| 152 | WP 1C | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.854-2 - Direction finding and location determination at monitoring stations | 勧告ITU-R SM.854-2の改定案 - 監視局における方角および位置特定 |
| 153 | WP1A | Draft new Report ITU-R SM.[WRC-12-1.22] | 新報告書案ITU-R SM.（WRC-12-1.22） |
| 154 | WP 1A | Draft modification of Annex 8 to Recommendation ITU-R SM.1541-3 - OoB domain emission limits for primary radar systems | 勧告ITU-R SM.1541-3のAnnex8の修正案 – 一次レーダーシステムのOoB領域放射制限 |
| 155 | WP 1A | Draft modification of Recommendation ITU-R SM.329-11 - Unwanted emissions in the spurious domain | 勧告ITU-R SM.329-11の修正案 – スプリアス領域における不要輻射 |
| 156 | WP 1A | Draft new Question ITU-R [PWRGRD]/1 - Impact on radiocommunication systems from wireless and wired data transmission technologies used for the support of power grid management systems | 新課題ITU-R [PWRGRD]/1案 – 電力グリッド管理システムに利用する無線/有線データ移送技術の無線システムへの影響 |
| 157 | WP 1C | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1723-1 - Mobile spectrum monitoring unit | 勧告TU-R SM.1723-1の改定案 – 移動周波数監視ユニット |
| 158 | WP 1C | Proposed extension of the completion date and suppression of ITU-R Questions assigned to Working Party 1C | WP1C担当のITU-R課題の完了日延期と削除の提案 |
| 159 | WP 1C | Draft modification of Report ITU-R SM.2125 - Parameters of and measurement procedures on H/V/UHF monitoring receivers and stations | 報告書ITU-R SM.2125の修正案 - H/V/UHFモニター受信機/受信局のパラメータと測定法 |
| 160 | WP 1C | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1682 - Methods for measurements on digital broadcasting signals | 勧告ITU-R SM.1682の改定案 – デジタル放送信号の測定法 |
| 161 | WP 1C | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1708 - Field-strength measurements along a route with geographical coordinate registrations | 勧告ITU-R SM.1708の改定案  |
| 162 | WP 1C | Draft new Report ITU-R SM.[TDOA-AOA] - Comparison of time-difference-of-arrival and angle-of-arrival methods | 新報告書ITU-R SM.（TDOA-AOA）案 |
| 163 | WP 1C | Draft revision of Resolution ITU-R 23-1 - Extension of the international monitoring system to a worldwide scale | 決議ITU-R 23-1の改定案 – 国際監視システムの拡張 |
| 164 | WP 1C | Draft revision of Question ITU-R 233/1 - Measurement of spectrum occupancy | 課題ITU-R 233/1の改定案 – 周波数占有率の測定 |
| 165 | WP 1C | Executive Report of the meeting of Working Party 1C（25 May - 1 June 2011） | WP 1C会合議長報告書 |
| 166 | WP 1A | Draft modification of Report ITU-R SM.2158-1 - Impact of power line telecommunication systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz | 報告書ITU-R SM.2158-1の修正案 – 80MHz以下のLF/MF/HF/VHF周波数帯において運用される無線通信システムへのPLTシステムの影響 |
| 167 | WP 1A | Draft revision of Recommendation ITU-R SM.1879 - The impact of power line high data rate telecommunication systems on radiocommunication systems | 勧告Recommendation ITU-R SM.1879の改定案 – 無線システムへのPLTシステムの影響 |
| 168 | WP1A | Executive Report of the meeting of Working Party 1A（Geneva, 25 May - 1 June 2011） | WP 1A会合の議長報告書 |
| 169 | WPs 1A, 1B | Draft reply liaison statement from SG 1 to Subcommittee H of CISPR - Limits for the protection of radio services | SG1からCISPRサブ委員会Hへのリエゾン文書の回答案 – 無線業務保護の制限 |
| 170 | WP 1A | Editorial update of seven ITU-R Recommendations | 7つのITU-R勧告の編集更新  |
| 171 | WP 1A | Draft new Report ITU-R SM.[PLT+80 MHz] - Impact of power line telecommunication systems on radiocommunication systems operating in the VHF and UHF bands above 80 MHz  | 新報告書ITU-R SM.（PLT+80 MHz）案 |
| 172 | WP 1A | Proposed extension of the completion date of ITU-R Questions assigned to Working Party 1A  | WP1A担当のITU-R課題の延長の提案 |
| 173 | WP1B | Executive Report of the meeting of Working Party 1B（Geneva, 25 May - 1 June 2011） | WP 1B会合の議長報告書 |
| 174 | WP 1B | Draft reply liaison statement from ITU-R Study Group 1 to ITU-T Study Group 15 regarding G.WNB, narrowband wireless home networking | G.WNBに関するITU-R SG1からITU-T SG15へのリエゾン文書回答案  |
| 175 | WP 1B | Preliminary Draft new Resolution ITU-R [CRS] - Studies on the implementation and use of cognitive | 新決議ITU-R（CRS）の暫定案 |
| 176 | WP 1B | Proposed suppression of two Recommendations and proposed editorial update of four Recommendations | 2つの勧告削除と4つの勧告の編集更新の提案 |
| 177 | WP 1B | Draft liaison statement from Study Group 1 to Study Groups 4, 6 and 7 and Working Parties 5A, 5B, 5C and 5D on a database for the protection of radio services | 無線業務保護のためのデータベースに関するSG1からSG4, 5, 6, 7およびWP 5A, 5B, 5C, 5Dへのリエゾン文書案 |
| 178 | WP 1B | Draft new Recommendation ITU-R SM.[SRD] - Frequency ranges for global or regional harmonisation of short-range devices（SRDs） | 新決議ITU-R SM.（SRD）案 |

1. Procedure for the Simultaneous Adoption and Approval by correpondence (<http://www.itu.int/ITU-R/index.asp?category=publications&rlink=rec-approval&lang=en>) [↑](#footnote-ref-2)
2. 原文：　Considering: [a) that Resolution 956 (WRC-07) invites ITU-R to study whether there is a need for regulatory measures related to the application of cognitive radio system technologies; AND/OR a) that the implementation and use of CRS is on the agenda of WRC-12 (Agenda item 1.19);]

Recognizing: [b)　that the possible regulatory measures for CRS and their relevance as requested by Resolution 956 (WRC-07) are outside of the scope of this ITU-R Resolution; AND/OR b)　that this preliminary draft new Resolution is aimed at responding to one of the options provided in the CPM Report to WRC-12 in order to satisfy WRC-12 Agenda item 1.19;] [↑](#footnote-ref-3)